



社協だより

こうなん

誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会をみんなで作ります

CONTENT つながって、知って、新しい〇〇へ...

クラウドファンディングを活用した新入生祝い金事業
港南区子ども食堂連絡会
一緒に楽しむ福祉教育
セカンドライフ大学校で地域デビュー



こうなん

社協だより こうなん NO.78 編集・発行/社会福祉法人 港南区港南区社会福祉協議会 〒233-0003 港南区港南4丁目2番8号3階 港南区福祉保健活動拠点内
TEL: 045-841-0256 FAX: 048-846-4117 URL: http://www.kounan-shakyo.jp/ E-mail: tolawase@kounan-shakyo.jp この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金により作成しています。

募金

令和4年度赤い羽根共同募金・年末たすけあいの募金

共同募金 16,661,048円
(内訳)赤い羽根 11,896,038円
年末たすけあい 4,765,010円

募金の使いみち

- ①身近な地域の見守り・助け合い事業へ 2,950,000円
- ②高齢者・障がいのある方・子どもたちへ 7,688,000円
- ③区内社会福祉施設の大型備品整備へ 530,000円
- ④区社会福祉協議会事業へ 1,438,280円
- ⑤県内の福祉施設・団体へ 4,054,768円

募金の使いみちについては、赤い羽根データベース「はねっと」に掲載しております。

はねっと 検索

令和5年度 日本赤十字社会費募集運動

国内外の救援活動や地域の救急法講習会の開催、地域福祉活動支援、罹災世帯への災害見舞金にあてられます。

会費 10,077,053円 (令和5年9月末現在)

善意銀行

港南区の高齢者・障がい者をはじめとするさまざまな方を支援するため、有効に活用しています(敬称略・順不同)。

1,625,352円
令和4年10月1日~令和5年9月末

星川暁 港南区民謡民舞連合会
齋藤勝芳 株式会社中信 籠嶋美由紀
石島茂美 明るい社会づくり運動港南区協議会 下永谷地区社会福祉協議会
ワミレスコスメティックス株式会社
佐々木千秋 ヨコタコーポレーション
Group あすなろ会 大河いずみ
港南区クリスマスチャリティコンサート実行委員会 丸山台自治会
相川昌三 上大岡芸友会の会

港南区社会福祉協議会では、事業計画・報告並びに収支予算・決算についてホームページに掲載しております。また冊子をご希望の方は事務局までご連絡ください。

港南区社協 検索

「社協だより こうなん」音声訳版(CD)もボランティアグループ「港南音訳ボランティアいどでんわ」の協力により作成しています。ご希望の方は港南区社会福祉協議会までご連絡ください。

みなさんへ
ありがとう



社会福祉大会表彰

港南区社会福祉大会は多年に渡り、地域福祉活動の増進に功績のあった方々に感謝の意を表し、地域福祉の一層の充実を図っていくことを目的として開催しています。今年度は、令和5年11月30日(木)、横浜市港南公会堂で行われました。表彰を受けた方々は次の通りです(敬称略・順不同)。

【ボランティア活動功労】

- 表彰** 鎌田悦子 早川和子 佐藤文俊
感謝 新井史子 佐藤昭代 星川知子
堀口静子 花井綾子
松原トヨ子 峯岸啓子
高階きく江 浅海寛子
なごみの会 いずみの会

【地域活動功労】

- 表彰** 玉村さち子 小林市子
清水ミエコ
感謝 比留間元昭 中島友利子

【金品活動功労】

- 杉山孝博 株式会社中信
明るい社会づくり運動港南区協議会

インスタ
始めました!

港南区社協が皆さんの身近な存在になれるといいな、と思い、Instagramを始めました。

港南区社協の活動内容や区内で活動している人・団体紹介とともに、港南区内のアレコレなどもお伝えします。時には、職員のつぶやきもあるかもしれません♪

お時間のある時に、ちょっと覗いてみてください。フォローお願いします!



KOUNAN_SHAKYO

クラウドファンディングを活用した 新入生お祝い金事業

新入生お祝い金事業とは、「ひとり親世帯」を対象に一人2万円をお祝い金として配分する事業です。

事業立ち上げのきっかけは、港南区在住の方より「自分はひとり親世帯で育った。その経験から様々な困難を抱えるひとり親世帯を支援したい」と30万円のご寄付をいただいたことです。

ひとり親世帯の中には、生活費がひっ迫して子どもの入学時期にかかる学用品などの費用を十分に捻出できない世帯があります。この事業は困難を抱える世帯の子どもたちのためにお祝い金を送ることを目的に実施しています。

“多くの方に現状を知っていただきたい”という思いから、新たな試みとして、クラウドファンディングを実施しました。

※クラウドファンディングとは…
インターネットを利用して、事業に共感した人から資金を集める方法



子どもたち皆に幸せになってほしい！
困っている方へ少しでも
寄り添えるよう応援します！



いたずらにお金を金で娘に渡しました。とても喜んでる姿を見て嬉しく思いました。大学に行くのに色々とお金がかかると大変な状態で、本人の心に余裕がなくて勉強に励めれるのはいはいいかと思えます。どうもありがとうございます。



お祝い金、ありがとうございます。
私は今、勉強と部活の両立を頑張っています。そんな中、このように寄付をしてくださる方がいると知り、より頑張ろうと思えました。私も将来、このような方々のように、困っている家庭を支援できるような大人になれるよう、今から精一杯頑張ります。

担当者の想い 寄付する人、受け取る人、両者の想いを同時に受け止められるのは区社協の良さです。その想いをしっかりとつなぎ、さらにそれを発信していくことで、困っている人や、誰かのために役に立ちたいと思っている人に届くといいなと考えています！このあたたかい想いが循環することで、「住んでよかった、住み続けたい、港南区」へとつながると実感しています！！



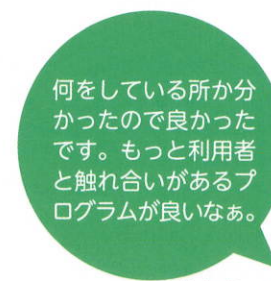
(現在、寄付募集中)



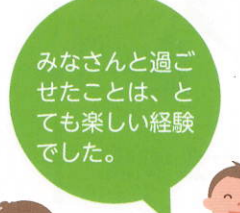
一緒に楽しむ福祉教育

福祉教育事業は学校や地域住民・企業などに対し、福祉を学ぶ機会を提供しています。

小学生向けに「港南地域活動ホームひの」「地域活動支援センターパステル」2つの障害者福祉事業所で福祉教育を実施しました。港南地域活動ホームひのでは“マドレーヌ”と“シャカシャカキーホルダー”を作り、地域活動支援センターパステルでは“ピザとコロッケ”を作りました。障がいのある利用者と一緒に作業をした後、施設見学や紹介動画視聴を通じて障がいについての学びや交流を行いました。どちらも小学生と保護者30名が参加しました。



何をしている所か分かったのが良かったです。もっと利用者と触れ合いがあるプログラムが良いなあ。



みなさんと過ごせたことは、とても楽しい経験でした。



私達のことを少しでも知ってもらえてうれしかったです。



参加者の声



利用者の声

担当者の想い 地域の小学生と保護者が福祉事業所とつながり、知るきっかけとなりました。今後も普段から挨拶をする・顔の見える関係を築いていけるよう福祉教育を行っていきます。

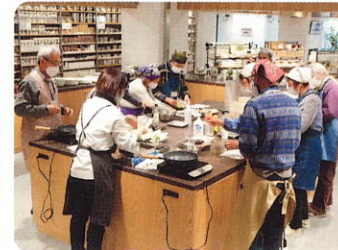
セカンドライフ大学校で地域デビュー



気象防災講座の様子



ボッチャ体験



お酒に合うおつまみ作り

セカンドライフ大学校は定年退職後の方を対象に、講座を通じて地域の中での仲間づくりや生きがいづくりを行い、新たな居場所や役割を創出していくことを目的とした事業です。

講座内容は歴史やスポーツ、調理、防災などバラエティーに富んだ内容となっています。

これまで150名を超える卒業生を輩出しており、現在11のグループがOB会として自主的に活動をしています。

受講生は仕事や役職等、関係なく集まった方々なので、はじめはお互い緊張していますが、チーム対抗のボッチャ大会や料理教室での共同作業、まち歩き等を通じてつながりができ、仲良くなっています。



港南区の歴史を学び、まち歩きをしたことで改めて港南区の魅力を知ることができました。

講座で習った料理を家で作ったら家族から喜ばれました。



港南区子ども食堂連絡会

「現在の団体の運営方法や、地域とのつながりについて聞きたい！」
「区内の団体同士のつながりを広げたい」など、コロナ禍を経た子ども食堂の“いま”を知りたいという、団体からの声を受け、令和5年8月末に『子ども食堂連絡会』を開催しました。

各団体の活動紹介や情報交換と併せて、港南福祉保健センター生活衛生課による食品衛生講座を実施しました。

それぞれの団体がどのような想いとカタチで実施しているのかを知ることができ良かったです。

活動を継続したいが人手不足で…



食品衛生面で不安な点があったため、改めて勉強ができて良かったです。

連絡会の様子



子ども食堂の様子

担当者の想い はじめたきっかけや実施方法もさまざまですが、子ども食堂を通して“子どもたちの笑顔と居場所を広げたい”というみなさんの想いは共通しています。今後も連絡会を通して、団体・地域・関係機関のつながりを深め、地域全体で子どもたちが安心して過ごせる港南区を目指していきます。